

令和 8 年度 オンライン生産性向上支援訓練 第 1 回

本事業は、「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」の委託事業として、当協会が受託し、従業員皆様の生産性向上を目的としたセミナーを企画・実施するものです。

作業手順の作成による

ノウハウの継承

生成AIを活用したミニワークも実施します！

本セミナーでは、製造業のベテラン従業員が持つ暗黙知(金型段取り・プレス操作・品質判定等)を後輩従業員が再現できる作業手順書の文書化作成の手法を学びます。

ナレッジマネジメントや作業分解といったテーマを通じて、後輩従業員へのノウハウの継承を行うための具体的なポイントを整理し、作業手順に係る知識と技能を習得するプログラムです。

参加型

オンラインセミナー

6月23日 (火) 10:00 ~ 17:00

1. ナレッジマネジメント

- (1) 知識伝承の重要性とナレッジマネジメント
「〇〇さんがいないと対応できない！」属人化がもたらす問題を事例で紹介します。
- (2) 鍛造現場における暗黙知の種類と整理
金型段取りプレス操作など、工程別に「ベテランしか知らないこと」を分類・整理します。
- (3) ナレッジを「使える資産」にする条件
マニュアル化しても使われない典型事例の紹介や作業手順書の有効機能を解説します。

2. 作業分解

- (1) 作業分解とは何か
金型段取り交換作業を題材に、作業分解の手順をデモンストレーションします。
- (2) 作業分解の実践ポイント
受講者がワークを通じて作業分解を実践！
- (3) 作業分解の結果レビューと改善
講師によるフィードバックや鍛造現場の作業分解の事例も紹介します。

3. 作業手順の作成

- (1) 作業手順書の構成と記述ルール
作成に必要な要素を分かりやすく解説！
- (2) 作業手順書の作成実習
「誰が読んでも同じ作業ができるか」の観点で講師よりフィードバック！
- (3) 作業手順書の運用・継続改善と生成AIの活用
完成した手順書を組織資産として運用させる体制の解説。
生成AIを使用し、手順書ドラフト作成の効率化を実体験！

講師 藤原 敬行 氏

株式会社日本マネージメント・リサーチ所属

コンピューター大手企業のハードディスク部門にて生産技術・機械設計エンジニア、ソフトウェア商社およびシステム開発会社にて技術営業・経営企画などを経て2011年に独立。企業のリーダー人材育成、新規事業プロジェクト支援、および経営戦略策定コンサルティングに従事。近年はデジタル技術を活用した企業の競争力強化を主要テーマとしてコンサルティングや研究・執筆活動を行う。



- ◆ 開催 : オンライン(ZOOM 使用)
- ◆ 日時 : 2026年6月23日(火) 10:00~17:00
- ◆ 受講料 : ¥3,300 (税込) /名
- ◆ 定員 : 30名 (先着順)
- ◆ 対象者 : 中高年齢層・おおむね45歳以上(45歳以下の方も受講できます)
- ◆ 参加方法 : 下記メールまたは FAXにてお申し込み

—ご用意いただくもの—

- ◆ 受講用 PC … 受講生1名につき1台 注:PowerPoint を使用できる環境で受講してください。
- ◆ ヘッドホンセット … マイク付きのイヤホンのご用意をお願いいたします。
- ◆ カメラ … PC 備え付けのもので結構です。
- ◆ ネット環境 … できる限り安定した通信状況でご受講ください。

※1 無線の場合、「無料 Wi-Fi」は避けていただくようお願いいたします。

※2 ネットワークファイアウォールまたはウェブセキュリティゲートウェイに <https://zoom.us> がアクセス可能に設定されていること。

事前に <https://zoom.us/test> にアクセスしていただき、接続確認をして、画像・音声に問題がないかを確認ください。

グループ共同作業があるため、必ずPCでの聴講をお願いします。(スマートフォン不可)

※3 当日、通信の不具合により接続できなくなった場合、誠に恐れ入りますが、費用の返還はいたしかねますので、ご了承ください。

- ◆ テキスト … 弊協会から、研修担当者(申込者)様宛に郵送いたします。
- ◆ 視聴方法 … 視聴に必要な URL は開催日約1週間前にメールでご連絡いたします。
- ◆ 注意事項

① 録画・録音・キャプチャー取得などによるデータ保管を禁止します。

② 受講にあたっては、下記 URL より「同時双方向通信による生産性向上支援訓練利用規約」を事前にご確認ください。



<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/tokyo/seisansei/q2k4vk000000w0zf-att/s8vmin00000041gv.pdf>

Eメール : project@jfa-tanzo.jp または FAX : 03-3664-6470